

自民党看護問題小委員会
委員長 田村 憲久 様

公益財団法人 日本訪問看護財団
理事長 田村 やよひ



訪問看護体制整備に係る要望

新型コロナウイルス感染症第7波では、訪問看護ステーションでも感染者が発生して逼迫状態にありながら、訪問看護師は自宅療養者を必死で支えています。

また、在宅医療推進のもと、地域では、早期退院患者、看取り期にある高齢者や末期がんの療養者、精神障害者、医療的ケア児が増加し、在宅医療と介護の双方に係る訪問看護ステーションが、24時間体制で在宅療養生活を支援しています。

訪問看護師を増やして、訪問看護ステーションの経営安定化を図ることは必須です。

つきましては、下記のとおり要望いたしますので、予算措置等のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

【要望項目】

1. 訪問看護師等の給与引き上げと12万人確保
2. 物価高騰に伴う訪問看護ステーションへの財政的支援の強化
3. 医療保険の訪問看護における電子請求の確実な実現
4. 第8次医療計画及び、第9期介護保険事業計画における訪問看護サービスの整備目標の設定

【要望内容の説明】

1. 訪問看護師等の給与引き上げと12万人確保

2025年に向けた訪問看護の需要見通しでは訪問看護師が12万人必要と試算されていますが、現状では、わずか6万人です。その為以下のことについて財政的支援を要望します。

1) 訪問看護師等の給与引き上げ

- 医療職である看護師の給与については、病院と在宅等の働く場所による格差を是正し、訪問看護をしたいと考えている看護師の職場移動の障壁をなくす。
- 新型コロナウイルスへの対応の評価、24時間対応、在宅看取り、専門性の高い看護等による報酬上の評価を引き上げる。

2) 訪問看護師等の安全性の確保

- 訪問に係る安全確保のため警備保障会社等の活用に関し財政的支援を要望する。

2. 物価高騰に伴う訪問看護ステーションへの財政的支援の強化

訪問看護ステーションでは特に、訪問車のガソリン等の維持費が経営的負担を増大させており、財政的支援を要望します。

3. 医療保険の訪問看護における電子請求の確実な実現

令和6年4月分から、全訪問看護ステーションが実施できるように、システム導入時に係る費用の支援を要望します。

4. 第8次医療計画及び、第9期介護保険事業計画における訪問看護サービスの整備目標の設定

令和6年度、同時に始まる医療計画及び介護保険事業計画策定において、全国で訪問看護ステーションの整備数等を盛り込み、訪問看護師数確保も合わせて確実な整備を要望します。

以上